

12年分の思いをつないだ選手たち

愛知万博メモリアル「愛知県市町村対抗駅伝競走大会(略称『愛知駅伝』)」が、長久手市にある愛・地球博記念公園で開催されました。2005年に開催された「愛知万博」を語り継ぎ、市町村の交流を目的に行われている同大会。12回目となった今回も12月2日に、県内の全市町村(市の部38チーム・町村の部16チーム)が参加しました。各市町村の代表として、小学生から40歳以上の大人まで各年代で選ばれた9人の選手たちが、公園内の周回コース9区間28.7キロメートルのコースで健脚を競いました。

これまで最高順位が2位であった阿久比町チーム。大会前から練習を重ねて培ったチームワークと団結力でタスキをつなぎ、見事、町村の部で初優勝を勝ち取りました。

2区以降は1位を一度も譲らぬ完璧なレース

1区は中学生女子の澤田理紗さん。1年生ながら区間2位の走りです。タスキをつなぎました。2区の井本光紀君が昨年の悔しさを晴らす快走で1位を奪うと、3区の近藤直樹さんと4区の岡田なのはさんが区間賞となる力走でリードを広げました。

5区の鈴木尚登君と6区の藤原光一郎君も区間賞まで1秒に迫る区間2位となる走りです。7区の竹内麻里子さんは、区間賞となる快走で2位以下を大きく引き離し、市の部も合わせた全体の4位まで順位を引き上げ、8区の今村天音さんは、女子の中で最長の3.9キロメートルを粘り強く走り、アンカーにタスキをつなぎました。アンカーの古川淳一さんも区間3位の素晴らしい走りを見せ、2位の東郷町に2分近く差を付けてゴールしました。

感動をありがとう

今回の優勝は、町民にとっての誇りであり、町全体に大きな勇気と感動を与えてくれました。優勝をつかみ取った選手はもちろん、サポート選手や現地に駆け付けた応援の方たちを含めた阿久比町チームの皆さん、おめでとうございます。

詳しい大会結果は、大会ホームページ(<http://tokai-tv.com/ekiden17/>)で確認できます。



「監督に就任して10年、『継続は力なり』をモットーに、子どもたちと一緒に練習に励み、チーム作りを行ってきました。年々選手も育ち、今回は最強のメンバーに巡り会えました。どの選手も1秒を大切に、全力を尽くしてくれたことに感謝しています。町民の皆さんの応援の力も大きかったです。連覇のために、今後も日々の練習を頑張っていきたいと思います」

監督 鈴鹿 敦

優勝までの道のり ～12年間の軌跡～

初回大会から、徐々に力を付けてきた阿久比町チーム。ここ数年は2位～4位と、優勝を狙えるチームとなりました。

今年は昨年出場した選手が多く残り、この大会に向けて定期的に集まって練習を重ね、チームワークを培ってきました。

開催数	阿久比町の成績	町村の部優勝	市の部優勝
第1回	9位	東浦町	豊田市
第2回	15位	三好町	岡崎市
第3回	4位	三好町	岡崎市
第4回	5位	三好町	豊橋市
第5回	6位	東浦町	豊橋市
第6回	5位	東浦町	豊橋市
第7回	3位	東浦町	田原市
第8回	3位	東浦町	豊橋市
第9回	準優勝	東浦町	豊田市
第10回	4位	東浦町	名古屋市長
第11回	4位	武豊町	名古屋市長
第12回	優勝	阿久比町	豊田市

第12回 町村の部		
順位	町村名	タイム
1位	阿久比町	1時間35分33秒
2位	東郷町	1時間37分28秒
3位	東浦町	1時間38分08秒

表彰式



区間賞おめでとう



近藤直樹さん 岡田なのはさん 竹内麻里子さん